

收受年月日	議長	事務局長	書記
元・5・28			
第 34 号			

令和元年 5 月 28 日

埴町議会議長 大縄 武夫 様

経済常任委員会委員長 鈴木 茂

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

記

1 調査事件 橋梁補修工事状況調査（馬橋、雨谷橋）及び林道補修工事計画の進捗状況について

2 調査の経過

本委員会は、施工が完了した川上地内にある馬橋の完成状況及び今後施工予定の板庭地内の林道薄久保線、常世中野地内の雨谷橋の現地調査を実施し、まち整備課長ほか各担当係長等から聞き取り調査を行った。

調査日 平成 31 年 4 月 26 日（金） 10：00～11：20
出席委員 鈴木茂、七宮広樹、藤田一男、割貝寿一、吉田広明、
下重義人、鈴木孝則
説明員 まち整備課長、まち整備係長、担当主任主事
職務出席者 議長、議会事務局長、書記
場 所 現地

3 調査の結果

（1）馬橋橋梁補修工事

- ・事業名 防災・安全社会資本整備交付金事業 補助率 61.1%
 - ・請負業者 深谷建設(株) 工事費 32,528,520 円 工期 6ヶ月
- 補修は高欄塗装、断面、及び表面修復、伸縮装置交換、ひび割れ低圧注入工、舗装打ち換え工の内容で行われたと、担当課より説明を受ける。
現在、町内 102 橋あるうち 19 橋が補修必要、6 橋が補修完了。残り 13 橋は計画的に補修をしていくとのことである。



(2) 林道補修工事計画地現地調査

施工区間は林道広瀬薄久保線のうち、板庭放射線検査所入口から板庭原木沢までの215mである。

担当課より旧焼酎工場隣接地への残土搬入、整地が終わり傷んだ道路を補修すると説明を受ける。工事の内容は表層の補修であり不陸整正が行われる。工事費は3,456,000円である。

(3) 雨谷橋現地調査




雨谷橋橋梁診断の結果について現地で担当課より説明を受ける。

補修要否判定では、健全度ランク3であるが一部4や5などの早急補修が必要な項目もあり、今年度補修が可能かどうか検討中である。

予算は2,100万円計上しているがオーバーする可能性もあり、今後付近に新しい橋も完成するので通行制限なども検討するということである。

4 委員報告書

別紙のとおり

收受年月日	議長	事務局長	書記
元・5・10			
第 号			

所管事務調査報告書

提出者 鈴木茂

日時 平成31年4月26日

場所 現地

整備課所管

馬橋橋梁補修工事 事業名 防災・安全社会資本整備交付金事業 補助率 61.1%

請負業者 深谷建設 工事費 32,528,520 円 工期 6ヶ月

補修は高欄塗装、断面、及び表面修復、伸縮装置交換、ひび割れ低圧注入工、舗装打ち換え工の内容で行われたと、担当課より説明をうけました。現在町内 102 橋あるうち 19 橋で補修が必要であり、6 橋の補修が完了し残り 13 橋は計画的に補修して行くとの説明をうけました。


林道補修工事計画地現地調査

林道広瀬薄久保線の内、板庭放射線検査所入口から板庭原木沢までの 215 メートル担当課より旧焼酎工場隣接地への残土搬入、整地が終わり傷んだ道路を補修すると説明をうけました。工事の内容は表層の補修であり不陸整正が行われる。工場費は 3456000 円。

雨谷橋現地調査

雨谷橋橋梁診断の結果について現地で担当課より説明をうけました。補修要否判定では健全度ランク 3 であるが一部 4 や 5 などの早急補修が必要な項目もあり、今年度補修が可能かどうか検討中である。予算は 2100 万計上しているがオーバーする可能性もある。今後は近くに新しい橋も出来るので通行制限なども考えてゆく。



收受年月日	議長	事務局長	書記
元・五・二			
第 号			

様式 1

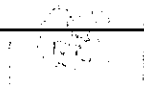
調査研修等報告書

令和元年5月20日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 下重 義人

派遣目的 (調査等名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の日時	平成31年4月26日(金) 午前10:00~12:00	派遣先 (場所)	川上字馬場地内 常世北野字八幡地内 板庭字原木沢地内
内 容	<p>第1. 町道川上上石井線馬橋(うまばし)橋梁補修工事</p> <p>第2. 川上東河内線 雨谷橋</p> <p>第3. 林道広瀬薄久保線舗装補修工事</p> <p>各種事業業務並びに予算執行状況調査</p>		
派遣結果 (意見及び感想)	<p>【第1】 町道川上上石井線架かる馬橋 橋種鋼道路橋 橋長49.600m 全幅員5.980mの工事名橋梁補修工事 請負工事費32,528,520円との説明をまち整備課から受けた。橋令44年の橋だけに傷みはあるが断面修復工、ひび割れ低圧注入施工、高欄塗装施工により安全および適正と認識した。</p> <p>【第2】 川上東河内線雨谷橋 橋長10.770m 全幅員4.750mの現地調査および、まち整備課から健全度ランクの説明を受けたが、この橋も竣工から47年経過しており、経年劣化による腐食と推定され全体的に防食機能が喪失している。今後も損傷の進行が懸念されるため状況に応じて補修を行う必要があると思われた。</p> <p>【第3】 林道広瀬薄久保線舗装補修工事延長215.0m 幅員3.6~5.0m 請負工事費3,456,000円の事業である。現地の舗装の状況を調査したが、舗装の異常ひび割れが目立ち、又、生活道路のため速やかな工事完了を望みます。</p>		



收受年月日	議長	事務局長	書記
元・6・9	委員	派遣	調査
号	大綱	藤田	根本

研修等報告書

令和元年6月1日

議会議員
委員会委員長 様

提出者 副貝寿一

派遣目的 (調査等 名称)	橋梁補修工事状況調査		
派遣の 日時	平成31年4月26日	派遣先 (場所)	
内容	馬橋 雨谷橋 林道補修工事		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>橋梁補修工事において 交通量の多いところから優先的にこなわれているとのこと。 人口減少の中、維持管理は大変なところと思った。</p> <p>林道補修工事において 事業者の技術レベルと心配する意見もあり 町としてはチェックを厳しくする必要があったと思つた。</p>		

收受年月日	議長	事務局長	書記
元・5・8	議員派遣	委員派遣	調査
第 号			本

様式 1

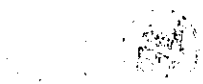
研修等報告書

令和元年 5 月 8 日

大縄 武夫 議会議長
鈴木 茂 委員会委員長 様

提出者 吉田 広明

派遣目的 (調査等 名称)	橋梁補修工事及び林道舗装工事現地調査等		
派遣の 日時	平成 3 1 年 4 月 2 6 日	派遣先 (場所)	町内
内容	<p>1、町道川上上石井線・馬橋工事完了（工第 129 号橋梁舗装工事）</p> <p>2、川上東河内線雨谷橋 橋梁点検調査結果判定</p> <p>3、林道広瀬薄久保線舗装補修工事（工第 8 号林道舗装工事）</p>		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1、町道川上上石井線・馬橋工事（工第 129 号橋梁舗装工事）について 防災・安全社会資本整備交付金事業（補助率 61.6%）で深谷建設（株）が指名競争入札（町内 8 社）32,528,520 円で落札し、平成 30 年 10 月 2 日～平成 31 年 3 月 29 日までの工期で完了する。昭和 50 年架設し 44 年が経過、橋台の剝離ひび割れ、舗装路面変形異常、欄干腐食など老朽化に伴う改修工事を行う。町内管理橋梁 101 橋の内、補修工事が必要と判定が 19 橋あり、施工管理に必要な人材として、職員が初の ME 技術認定国家資格を取得し、今後の活躍を期待する。</p> <p>2、川上東河内線雨谷橋 橋梁点検調査結果判定について 健全度ランク 3 判定で状況に応じて補修を行う必要があり、地域の必要な生活道路でもある。県は川上東河内線に新たな橋が架かるので、雨谷橋は必要ないだろうと言っている。本年 5 月以降県と協議予定。補修予算 2,100 万円ではあるが、積算は増加する見込みとの説明を受ける。<u>地元の要望を県に強く伝えて欲しい。</u></p> <p>3、林道広瀬薄久保線舗装補修工事（工第 8 号林道舗装工事）について 過疎対策事業債（補助率 100%）で（株）本多土建が指名競争入札（町内 7 社）3,456,000 円で落札し、平成 31 年 4 月 23 日～令和元年 6 月 21 日までの工期で完了する。延長 L=215m W=3.6～5m を予定している。住宅もあり生活道路として利用して早急な対応が必要である。しかし、町内施工業者の中に施工不良で、再工事を求められた事例もあるとの指摘があり、<u>貴重な税金を投入するので、町職員の適切な施工管理監督が求められる。</u></p>		



收受年月日	議長	事務局長	書記
元・5・21	議員派遣	委員派遣	調査
第 号	大塚	田	根本

研修等報告書

令和元年5月21日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 藤田 一男

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成31年4月26日	派遣先 (場所)	大字川上、板庭、常世中野地内
内容	<p>1 橋梁補修工事について (雨谷橋、馬橋)</p> <p>2 林道広瀬薄久保線舗装工事について</p>		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1 橋梁補修工事について 残りの橋梁も、予算の中で早急に執行するべきである。</p> <p>2 林道広瀬薄久保線舗装工事について 業社も決まっているが、とかく問題のある業者であるので、 管理監督を期待します。</p>		

10/10/10



收受年月日	議 長	事務局 長	書 記
元・5・7	議 員	派 遣	調 査
第 号	委 員	派 遣	報 告 書
			

令和元年 5 月 7 日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 鈴木 孝則

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成 3 1 年 4 月 2 6 日	派遣先 (場所)	現地
内容	<p>橋梁補修工事 馬橋・雨谷橋 林道舗装補修工事 広瀬薄久保線</p>		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>町道に架かる橋梁は 1 0 0 を超えうち 1 9 橋が補修必要とされ 6 橋が補修完了して残りは 1 3 橋であるが防災・安全社会資本整備交付金事業の予算が思うように付かず遅れ気味とのことである。</p> <p>町道川上上石井線の馬橋は昭和 5 0 年架設で橋令 4 4 年、川上東河内線の雨谷橋は昭和 4 5 年架設で橋令 4 9 年である。雨谷橋については下流に新たな橋が架橋されることから補修後は長寿命化の意味合いもあり重量制限等も考慮しているとのことである。補修とはいえかなりの経費がかかるため交通量に応じた順番で補修していくとのことである。</p> <p>林道広瀬薄久保線林道補修工事は東白衛生組合最終処分場建設の際の残土運搬により痛みがひどく舗装をかけなおすものである。</p> <p>舗装の良しあしは合材の温度と路盤で決まるともいえるので転圧不足になりがちな合材の低温敷均しを避けるためにも温度管理と不陸整正後の路盤検査をしっかりと行うべきである。</p>		

